

清川泰次
色と色のハーモニー

2018.4.3 [火] — 8.26 [日]

| 開館時間 | 10:00—18:00 (最終入館は17:30まで)

| 休館日 | 毎週月曜日

ただし、4月30日(月・振替休日)、7月16日(月・祝)は開館、5月1日(火)、7月17日(火)は休館

| 観覧料 | 一般200円(160円)、大高生150円(120円)、65歳以上/中小生100円(80円)

* 障害者の方は100円(80円)、ただし小・中・高・大学生の障害者は無料。介助者(当該障害者1名につき1名)は無料。証明書をご提示のうえ、お申し出ください

* ()内は20名以上の団体料金

* 小・中学生は土、日、祝・休日、夏休み期間は無料

世田谷美術館分館

清川泰次 記念ギャラリー

〒157-0066 東京都世田谷区成城2-22-17

TEL: 03-3416-1202

<http://www.kiyokawataiji-annex.jp/>

[交通案内] 小田急線「成城学園前」駅南口から徒歩3分



Taiji 清川

《コラルレッドの四角作品-62》1962年

清川泰次 色と色のハーモニー



《ブルシャンブルーの中に》1953-1954年



《黄色の浮遊》1961-1963年

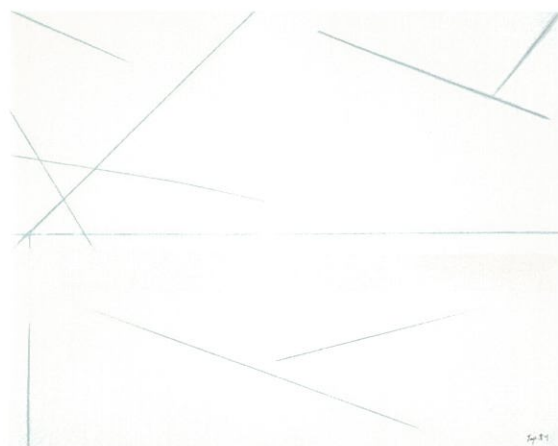
ものを写すことに捉われない、独自の抽象芸術を探究した画家・清川泰次 (1919-2000)。

清川は、静岡県浜松市に生まれ、学生時代に独学で油絵を始めました。初期には具象的な作品を描き、二科展や読売アンデパンダン展などで活動していましたが、1950年代に約3年間の渡米を経験し、本格的に抽象表現へ移行します。

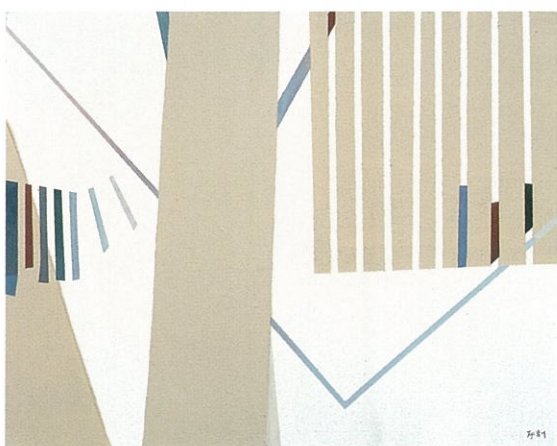
その後、清川は、少しずつスタイルを変えながら、線と色面のみによる表現で作品を描き続けました。アメリカから帰国直後には、様々な色の線と面で

構成された作品を多く描きますが、その後、1963年に再び渡米してからは、白を基調としたシンプルなスタイルへと変わっていきます。さらに、晩年の1990年代には、再び色彩豊かな作風となり、線、色、かたちによる美を追求しました。

本展では、清川の作品における「色」に着目しながら、初期から晩年までの作品10数点を展示します。約60年にわたり精力的に制作を続けた清川の、色彩の変遷をご覧ください。



《Painting No.381-B》1981年



《Painting No.394》1994年

イベント情報

担当学芸員による
ギャラリートーク(20分程度)

5月19日(土) 11:00 ~
本展のみどころについて解説します。

担当学芸員による
スライドレクチャー(30分程度)

7月28日(土) 11:00 ~
清川泰次とその作品について、
スライドを使って解説します。

*いずれも参加費無料(観覧料別途)、
事前申込不要

世田谷美術館分館

清川泰次 記念ギャラリー

清川泰次記念ギャラリーは、成城の閑静な住宅街にあります。芝生が広がり、草花が咲く明るい庭と温かみのあるモダンな建築は、清川泰次のアトリエ兼住居を一部改装したもので、2003年に世田谷美術館の分館として開館しました。当館では清川泰次の作品を紹介するとともに、区民ギャラリーを併設し、区民の方々の創作活動を発表する場として、週単位でご利用いただいています。(展示予定はホームページをご覧ください)



©宮本和義

世田谷美術館分館
向井潤吉アトリエ館

〒154-0016 東京都世田谷区弦巻2-5-1
TEL:03-5450-9581
<http://www.mukajunkichi-annex.jp/>



©宮本和義

●向井潤吉 民家と街道
4月3日(火) ~ 8月26日(日)

世田谷美術館分館
宮本三郎記念美術館

〒158-0083 東京都世田谷区奥沢5-38-13
TEL:03-5483-3836
<http://www.miyamotosaburo-annex.jp/>



©宮本和義

●宮本三郎 親密な空間 Saburo Miyamoto: The Intimate Space
4月3日(火) ~ 8月26日(日)

〒157-0066 東京都世田谷区成城2-22-17 TEL:03-3416-1202

<http://www.kiyokawataiji-annex.jp/>

[交通案内] 小田急線「成城学園前」駅南口から徒歩3分



世田谷美術館

〒157-0075 東京都世田谷区砧公園1-2 TEL:03-3415-6011(代表)

[展覧会のご案内]

TEL:03-5777-8600(ハローダイヤル) <https://www.setagayaartmuseum.or.jp/>

*詳細はホームページなどでご確認ください。

同時開催

企画展

- 人間・高山辰雄展——森羅万象への道 || 4月14日(土)~6月17日(日)
- 没後40年 濱田庄司展 大阪市立東洋陶磁美術館 堀尾幹雄コレクションを中心に || 6月30日(土)~8月26日(日)

ミュージアム
コレクション

- ミュージアム コレクションI それぞれのふたり 小堀四郎と村井正誠 || 4月14日(土)~7月8日(日)
- ミュージアム コレクションII 東京スケイプ TokyoScape(仮称) || 7月21日(土)~10月21日(日)